

2合
最大炊飯量

2合炊飯器 HITORIDAKI

RM-219TE

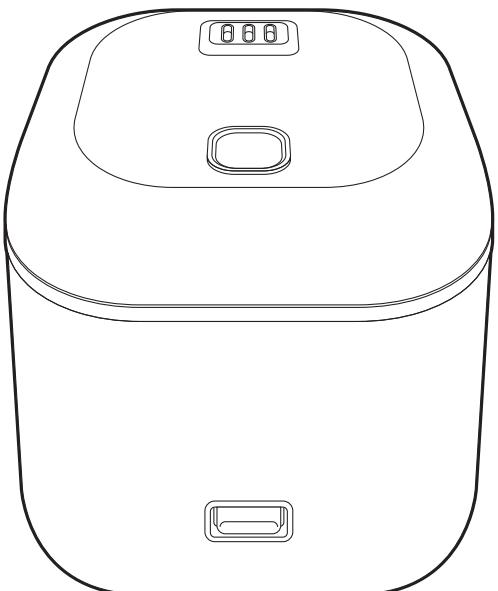
取扱説明書 (保証書)

もくじ

安全上のご注意	2-4
付属品	4
各部の名称	5
ごはんをおいしくするために	6
ごはんを炊く準備	7
ごはんを炊く	8
お手入れのしかた	9
故障かな?と思ったら	10
製品仕様	10
アフターサービスについて	11
保証書	12

本製品は一般家庭用です
日本国内専用 USE IN JAPAN ONLY

この度は本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
特に『安全のご注意』『使用上の注意とお願い』は、
ご使用前に必ずお読みいただき、安全にご使用ください。
本製品は一般家庭用です。業務用などにご使用にならないでください。
保証書は本書裏表紙についています。必ずご記入をお願いいたします。



安全上のご注意

●ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

●お読みになったあとはいつでも見られるところに大切に保管してください。



注意(警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。

禁止(してはいけない事)を示します。

行為を強制(必ずする事)したり指示する内容を告げるものです。



警 告 使用者が死亡または重症を負うことが想定される事を示します。



分解禁止

●分解・修理禁止

- ・絶対に分解したり修理、改造はおこなわないでください。火災、感電、ケガの原因になります。
- ・修理はお買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターにご相談ください。



水ぬれ禁止

●本体を水につけたり、水をかけたりしない

- ・ショート・感電の原因になります。



ぬれ手禁止

●濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない

- ・感電やけがの原因になります。

●異常等があるときは使わない

- ・異常、故障時には直ちに使用を中止して電源プラグを抜いてください。
- ・異常のまま運転を続けると火災・感電の原因になります。運転を停止して、お買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターへご相談ください。

[異常・故障例]

- 使用中、電源プラグやコード・本体が異常に熱くなる。
- 煙が出たりこげくさい臭いがする。 ○本体や内釜が変形している。
- 本体の一部が割れたり、ゆるみ・かたつきがある。



禁止

●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

- ・感電・ショート・発火の原因になります。

●ソケットの差込口に水をかけたり汚さない

- ・感電やショートの原因になります。

●電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない

- ・火災や感電の原因になります。
- ・傷んだプラグやコードは、絶対に交換、分解、修理、改造をしないでください。
- ・プラグやコードが破損したときは直ちに使用を中止し、弊社お客様サポートセンターにお問い合わせください。

●電源プラグは根元まで確実に差し込み、傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使わない

- ・火災や感電の原因になります。

●電源は交流100Vで使用し、コンセントや配線器具の定格を超える使い方をしない

- ・たこ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因になります



厳守

●電源プラグの刃にホコリが付いているときは、乾いた布でふき取る

- ・感電やけがの原因になります。

安全上のご注意

 ●電源プラグを抜く	<ul style="list-style-type: none">●使用時以外やお手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く ・保湿状態が続き、感電やけが・やけどの原因になります。●電源プラグ（ソケット）を抜くときは、コードを持たずに、必ず電源プラグ（ソケット）を持って引き抜く ・感電・ショート・発火の原因になります。●電源プラグ（ソケット）は根元まで確実に差し込む ・感電・ショート・発火の原因になります。
 ●蒸気口に顔や手を近づけない	<ul style="list-style-type: none">●蒸気口に顔や手を近づけない ・やけどの原因になります。特に乳幼児に触らせないようにしてください。
 ●すき間から物を入れない	<ul style="list-style-type: none">●すき間からビンや針金など、異物を入れない ・感電や異常動作して、けがの原因になります。
 ●子供だけで使わない	<ul style="list-style-type: none">●子供だけで使用したり、幼児の手の届く所で使わない ・感電やけが、やけどの原因になります。
 ●不安定な場所や、熱に弱いテーブルなどで使わない	<ul style="list-style-type: none">●不安定な場所や、熱に弱いテーブルなどで使わない。 ・じゅうたん・畳・ビニールシート・樹脂などの上でも使わないでください。熱で変形・変色や火災の原因になります。
 ●炊飯中は絶対にふたを開けたり移動しない	<ul style="list-style-type: none">●炊飯中は絶対にふたを開けたり移動しない ・やけどの原因になります。
 ●取扱説明書に記載以外の用途には使わない	<ul style="list-style-type: none">●取扱説明書に記載以外の用途には使わない ・蒸気や内容物がふき出して、やけどやけがの原因になります。 [してはいけない調理例] ○ポリ袋などに食材を入れて加熱する。 ○煮豆などふきこぼれやすい料理。 ○カレー、シチューなど。 ○クッキングシート、アルミホイルラップなどを使用する料理。

△ 注意 使用者が傷害を負う、または物的損害の発生が想定される事を示します。

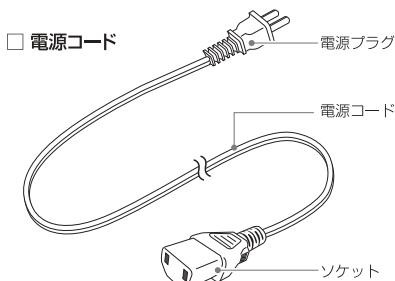
 ●水のかかる所や、火気の近くでは使用しない	<ul style="list-style-type: none">●水のかかる所や、火気の近くでは使用しない ・感電や漏電の原因になります。
 ●専用の内釜以外は使用しない	<ul style="list-style-type: none">●専用の内釜以外は使用しない ・過熱や異常動作の原因になります。
 ●使用中や使用直後は高温部にふれない	<ul style="list-style-type: none">●使用中や使用直後は高温部にふれない ・やけどの原因になります。
 ●壁や家具の近くや周囲に熱がこもる環境で使わない	<ul style="list-style-type: none">●壁や家具の近くや周囲に熱がこもる環境で使わない ・熱や蒸気で変形・変色、火災の原因になります。 ※壁や家具から30cm以上離してください。キッチン用収納棚などで使うときは蒸気がこもらないように注意してください。
 ●専用の電源コード以外は使用しない	<ul style="list-style-type: none">●専用の電源コード以外は使用しない ●専用コードを他の機器に使用しない ・故障や発火の原因になります。
 ●炊飯したり本体を持ち運ぶときは、必ずストッパーをロックする	<ul style="list-style-type: none">●炊飯したり本体を持ち運ぶときは、必ずストッパーをロックする ・破損したり、けがの原因になります。
 ●お手入れは本体が冷えてから行う	<ul style="list-style-type: none">●お手入れは本体が冷えてから行う ・やけどの原因になります。
 ●ふたを開けるときは、蒸気や熱い水滴に注意する	<ul style="list-style-type: none">●ふたを開けるときは、蒸気や熱い水滴に注意する ・やけどの原因になります。

安全上のご注意

△ 使用上のご注意

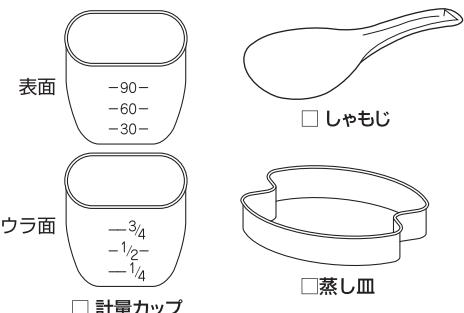
- 初めて使うときや長期間保管していたときは、内釜や内ぶたなどを水洗いして、十分に乾燥させてください。(9ページ参照)
- 本体と内釜の間に絶対水をいれないでください。
- 内釜の外側や熱板、サーモスタッフに付いた米粒や異物は、必ず取り除いてください。
 - ・うまく炊けなかったり、故障の原因になります。
- 炊飯中、本体にふきんなどをかけたり、物を置かないでください。
- 内釜を直火にかけたり、電磁調理器・電子レンジなどで使用しないでください。
- 空炊きしないでください。
- おこわや炊き込みご飯を炊くときは、具材を入れすぎないよう注意してください。
- 当機でおかゆを作らないでください。ふきこぼれて故障や汚れの原因になります。
- 機能・性能を維持するため本体には通気口を設けてありますが、この穴からほこりや虫が入ると故障の原因になります。本体や本体の周りは清潔にしてご使用ください。
 - ・虫などが入って故障した場合は、有償修理になります。
- 内釜のフッ素加工を長持ちさせるために
 - ・泡立て器や金属製の用具など固いものを使用しない。
 - ・食器類を入れるなど炊飯器以外の目的で使わない。
 - ・白米・無洗米以外を保温しない。
 - ・酢を使用しない（すしめしなど）
 - ・調味料を使ったときは、すぐに洗う。
 - ・固いスポンジやたわしなどで洗わない。
 - ・食器乾燥機や食器洗浄機で使わない。
 - ・洗米しない。（洗米は別の容器で行う）
- 内釜は、ご使用にともない色むらができる、はがれことがあります。性能や衛生上問題ありません。気になる場合は、部品としてご購入いただけます。（お買い上げの販売店にご注文ください）
- 移動の際には、電源プラグをコンセントから抜き、ストッパーを確実にロックしてハンドルを持ってください。

付属品

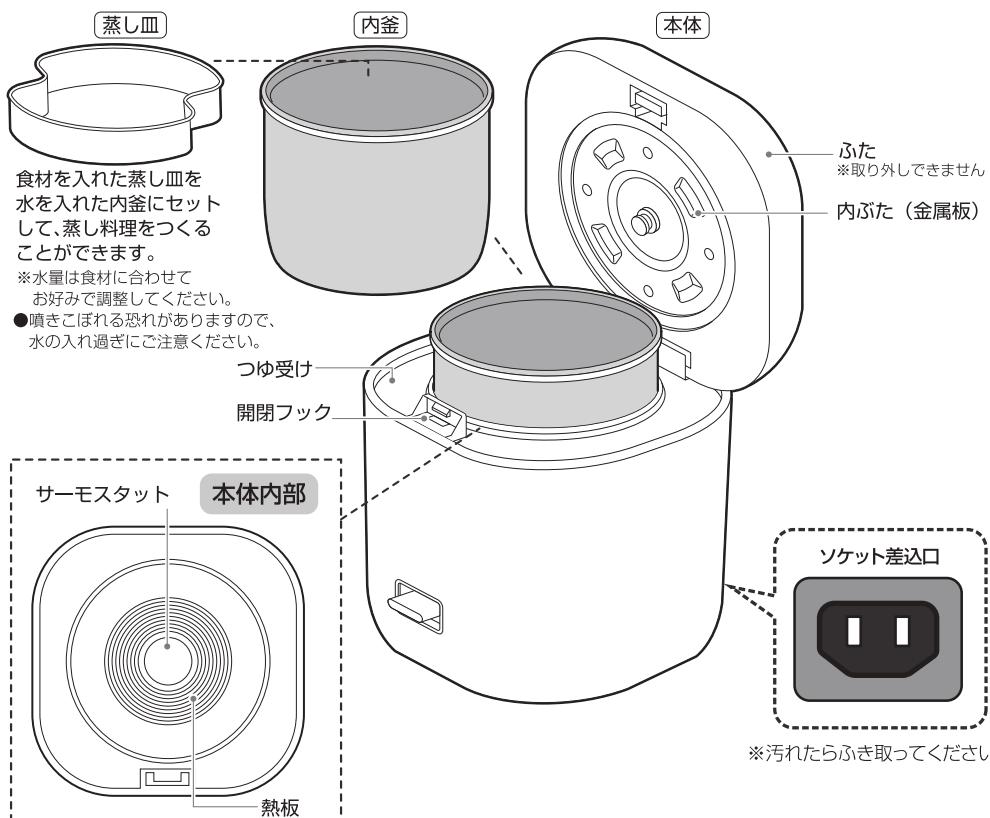
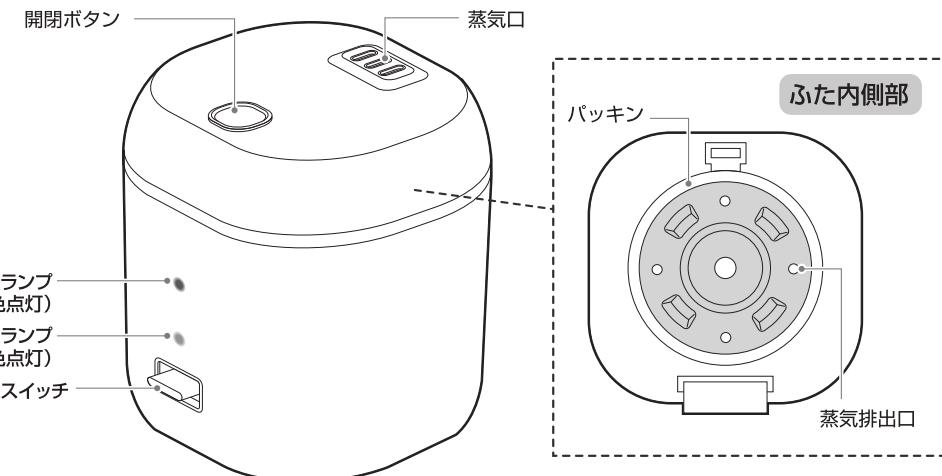


●付属の電源コード以外は使用しないでください。

□ 取扱説明書／保証書(本書)



各部の名称



ごはんをおいしくするために

お米を選ぶ

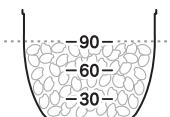
- ◎精米日が新しい。
- ◎粒がそろっている。
- ◎表面の縦筋が浅い。

保管のしかた

- ◎涼しくて風通しのよい場所に保管。
- ◎虫の予防にタカのツメなど入れる。

計量のしかた

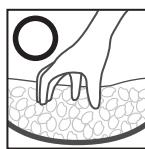
- ◎付属の計量カップのメモリに合わせて計量してください。



※計量米ひとつではかると誤差が生じることがあります。

洗米のしかた

- ①1回目は、多めの水で手早く混ぜて捨ててください。
※お米は、1回目の水を吸水しやすいので、ぬか臭をふせぐため、手早く水を捨ててください。
- ②水を切った状態で、指を立てかき混ぜます。
- ③たっぷりの水を入れてかき混ぜ水を捨てます。(2~3回繰り返します。)



指を立てかき混ぜる



手のひらで押し付けない

【無洗米の洗米】

- ◎無洗米の1粒ずつが水になじむよう底からよくかき混ぜます。
- ◎水を入れて白く濁るときは、1~2回水を入れ替えます。

水加減

- ◎お米の種類やお好みで水加減してください。
 - ・新米→水位目盛より少なめに
 - ・古米→水位目盛より少し多めに
- ◎必ず内釜を水平に置いて、内釜の内側の目盛に水位を合わせてください。
- ◎白米に雑穀米や麦を混ぜた場合は合わせた量の水位目盛に合わせてください。
雑穀米や麦のパッケージに水加減の記述がある場合は、その内容に従ってください。

⚠ お粥をつくることはできません。
注意 ※噴きこぼれる恐れがあります。

炊き上がり後

- ◎できるだけ早くほぐしましょう。
余分な水分を飛ばし、ふっくらと仕上がります。

保温

- ◎保温時間は、最大1時間が目安です。
(長時間の保温はしないでください。)
注意：保温後は必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。
注意：電源プラグをコンセントから抜かないと、保温状態が続きます。

残ったごはん

- ◎残ったごはんは、内釜から取り出してラップなどに包んで冷凍しましょう。
食べる直前に電子レンジで温めます。

ご使用後は

- ◎ご使用後は、必ずお手入れしてください。
(9ページ参照)
汚れを放置すると汚れが取れにくくなり、おいしく炊けない原因になります。

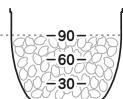
ごはんを炊く準備

1.お米をはかる

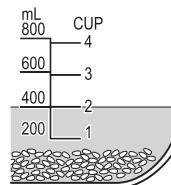
○付属の計量カップではかります。

メモリ「90」1杯分で0.5合(90ml)、
メモリ「90」2杯分で1合(180ml)です。

炊飯量：白米0.5合～2合



例) 1合のお米を炊くとき



お米を入れてから
水位メモリの「2」まで
水を入れる

2.お米を洗う

○たっぷりの水で手早く洗います。

お知らせ

※フッ素加工を長持ちさせるため、別の容器で洗ってください。

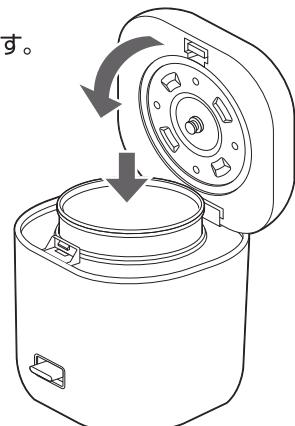
※お湯(35°C以上)で洗ったり、水加減しないでください。うまく炊けない原因になります。

3.水加減する

○内釜を水平に置き、内釜の内側の目盛に水位を合わせます。

・お米の量に合わせて、目盛まで水を入れてください。

その後、約30分水に浸して吸水させてください。



4.内釜を本体にセットする

①内釜の外側に付いた水滴や米粒などがあったら、
ふき取ってください。

②内釜を本体にセットしてください。

③ふたをしっかりと閉じてください。



●本体と内釜の間に絶対水を入れないでください。

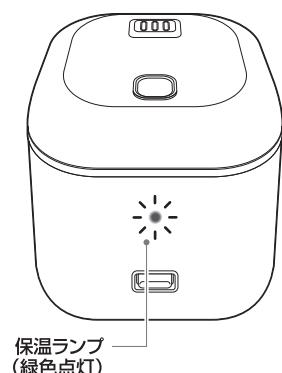
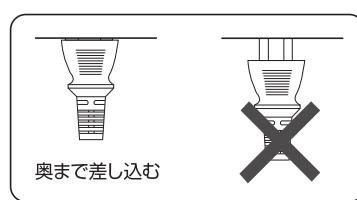
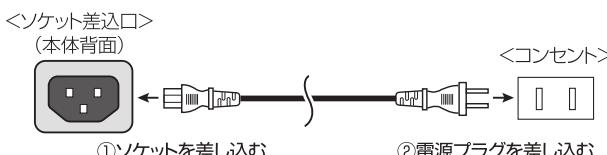
注意

5.電源コードを接続する

①電源コードのソケットを本体背面の差込口にしっかりと差し込みます。

②電源プラグをコンセントにしっかりと差し込みます。

このとき、保温ランプが点灯します。



ごはんを炊く

1. 炊飯する

- 炊飯スイッチを押し下げるとき、炊飯ランプが点灯して炊飯が始まります。

【炊き上がり時間】

- 2合：約35分
1.5合：約30分
1合：約25分
0.5合：約25分

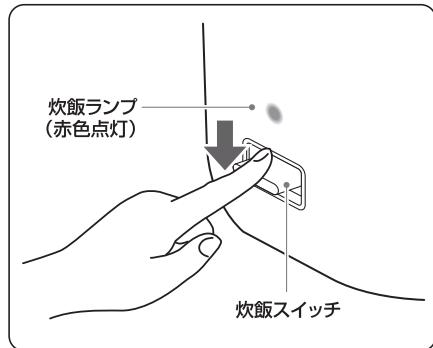
※炊飯量や室温・水温で炊飯時間は異なります。

ヒント 10分蒸らす

- 炊き上がると、炊飯スイッチが上がって炊飯ランプが消灯し保温ランプが点灯します。
ふたを開けずに約10分間蒸らしてください。



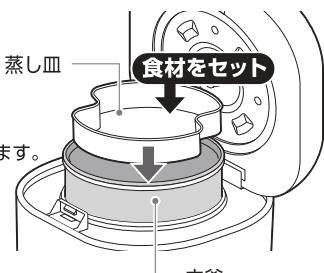
- 注意** ●蒸気口に顔を近づけたり手を触れないでください。
●乳幼児の手の届くところで使わないでください。



炊飯と一緒に蒸し料理をする場合

1. 調理する野菜を適当な大きさに切り、はみ出ないように蒸し皿に並べます。
2. 蒸し皿を内釜上部にセットします。
3. ふたを閉じて炊飯スイッチを押して調理を開始します。

注意: 調理完了直後は蒸し皿が熱いので火傷にご注意ください。



2. ごはんをほぐす

- ふたを開け、ごはんをほぐしてください。
- ・ほぐさないと、ごはんが固まったり、べたついたりします。
 - ・ほぐすときは、やけどをしないよう内釜をミトンを使い押さえてください。
 - ・ふたを開けるときは、ふたに顔など近づけたりしないでください。
 - ・ふたからこぼれた水は、ふきんなどでふきとってください。

3. 保温をする

- 【保温について】** ※1時間以上の保温をしないでください。
- ・保温中は、保温ランプが点灯します。
 - ・保温を取り消すときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。



- 注意** 電源プラグをコンセントから抜かないと、保温状態が続きます。

- ※1時間以上保温すると、ごはんが固くなったり、表面が黄色く変色することがあります。
- ※保温を取り消した後は、ごはんを入れたまま放置しないでください。腐敗やにおいの原因になります。
- ※次のようなものは保温しないでください。
 - ・しゃもじを入れたまま
 - ・冷めたごはん
 - ・炊き込みご飯

4. 使用後

- 使用後は、電源プラグをコンセントから抜いて、早めに内釜とふた・内ぶたなどをお手入れしてください。(9ページ参照)

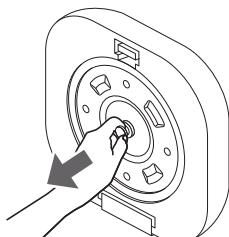
お手入れのしかた

⚠️ 警告 お手入れは電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください
使用直後は、内釜やふたなどが熱くなっています。十分冷えてから行ってください。

内釜・ふた・内ぶた・しゃもじ —— ご使用ごとに、お手入れしてください。

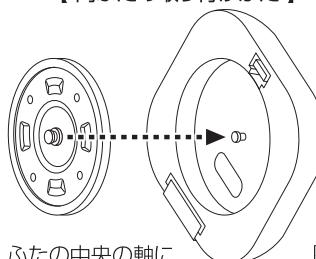
- 内釜や内ぶた、しゃもじは、やわらかいスポンジや布を使って台所用中性洗剤で洗い、よくすすいで乾燥させてください。
- ふたやパッキンは、水に浸して固くしぼったやわらかい布でふいてください。

【内ぶたの外しかた】



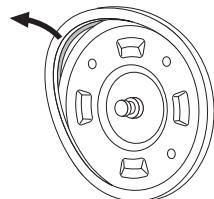
中央の突起をつまんで
引っ張ってください。

【内ぶたの取り付けかた】



ふたの中央の軸に
内ぶたの中央凹部を
差し込んでください。

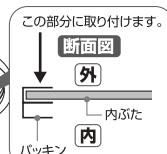
【パッキンを外す】



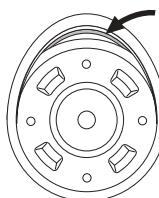
ゴムの端を引っ張りながら、
内ぶたの端に沿ってめくりあげるような
イメージで取りはずします。

【パッキンの取り付けかた】

内ぶたの端をパッキンの
外側の溝部分でさみ込み、
ふちに沿って取り付けます。



※図をご確認の上、正しく取り
付けてください。正しく取り
付けないと調理がうまく
かない場合があります。

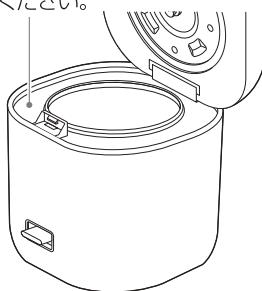


本体・熱板・サーモスタット

- 水に浸して固くしぼったやわらかい布でふいてください。

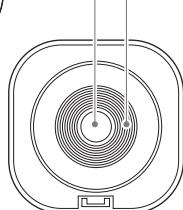
つゆ受け

たまつた水はすぐふき取って
ください。



サーモスタット

米粒や異物がつまっている
ときは、竹ぐしなどで取り除
いてください。



熱板

米粒などがこびりついたら市販の
サンドペーパー(600番程度)で
軽く磨き、固くしぼった布でふいて
ください。

電源コード・ソケット差込口

- かわいたやわらかい布で汚れをふき
取ってください。

汚れの放置は、発熱の原因になります。



ソケット差込口

⚠️ 注意

- 本体の丸洗いはしない(故障の原因になります)
- ベンジン、漂白剤、みがき粉、シンナー、アルコール、スチールタワシ、スポンジのナイロン面、
亀の子タワシ使わないでください(変色・変質・劣化の原因になります)

故障かな？と思ったら

うまく動作しないときは、まず以下の項目をチェックしてください。

該当する項目がない場合、または対策を試しても直らない場合は、弊社お客様サポートセンターにご相談ください。

状態	推測される原因と対策
●炊飯できない	○コンセントに電源プラグが正しく差し込まれていない ○ソケットが本体の差込口にしっかりと差し込まれていない →電源プラグ、ソケットを確実に差し込んでください ○炊飯スイッチを押し下げていない →炊飯ランプの点灯をご確認ください。
●かたい ●芯がある ●生煮えになる ●やわらかい	○付属の計量カップで、お米を正確にはかっていない ○水平な場所で水位合わせをしていない →傾いた場所で水加減すると水量が多かったり、少なかつたりします。 ○内釜の外側、熱板などに米粒や異物が付いている →取り除いてください。 ○ふたのパッキンがめくれたり、変形している ○内釜や内ぶたが変形している ○炊き上がったごはんを蒸らしてから、よくほぐしていない →炊き上がったごはんは、10分蒸らしてから、よくほぐしてください。 ※アルカリ度の強い水(pH9以上)を使うと炊き上がりが異なります。 ※お米の種類(銘柄、産地など)や保存期間、保存方法により、炊き上がりが異なります。
●焦げる	○内釜の外側、熱板などに米粒や異物が付いている →取り除いてください。 ○内釜や内ぶたが変形している ※無洗米は、おこげができやすくなります →気になる場合は、無洗米を軽くすいでください。 ※洗米加減によって、ぬか分が残ると焦げの原因になることがあります。
●ふきこぼれる	○お米と水の量を間違えている ○内釜や内ぶたが変形している ○内釜の外側、熱板などに米粒や異物が付いている →炊飯ランプの点灯をご確認ください。
●炊飯中に音がする	※「ジュッジュッ」「パチパチ」音は、内釜の外側についた水滴が沸騰する音です →内釜を本体にセットする前に水滴をふき取ってください。

仕様

品名	2合炊飯器 HITORIDAKI	機能	炊飯／保温 ※保温後はコンセントから電源プラグを必ず抜いてください。
品番	RM-219TE	動作環境	環境温度 約0～35℃ 環境湿度 約20%～80%(結露なきこと)
電源	AC100V 50/60Hz	内釜	約0.8mm アルミ・フッ素コーティング
消費電力	200W	コード長さ	約1.2m
タイプ	メカ式	材質	PP、アルミ
本体サイズ	約W200×D200×210mm	付属品	蒸し皿、計量カップ、しゃもじ、電源コード、取扱説明書兼保証書
重量	約1.3kg		
定格炊飯量	2合		
蒸発水量	31g		

※本製品仕様・外観は、製品改善・向上の為予告なく変更する場合がございます。※本書内のイラストはイメージです。

※本体以外の付属品は、消耗品となります。消耗品の紛失・交換は、弊社お客様サポートセンターへお問い合わせください。(有料)

※本製品は日本国内専用です。※本製品は、一般家庭用です。

アフターサービスについて

修理の必要が生じた場合や、不具合による検品の必要が生じた場合は、保証書(本書裏面)の記載事項をよくご確認のうえ、お買い上げの販売店。もしくは弊社サポートセンターにご連絡ください。
保証書は再発行いたしません。大切に保管してください。

■ この製品は家庭用です。

この製品は家庭用です。業務用や長時間連続して使用しないでください。

■ 万一、本体を落としたり破損した場合は点検修理(有料)をご依頼ください。

お買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターへご相談ください。

■ 保証書

この製品は保証書付きです。保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みになったあと大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

■ 修理をご依頼いただく際は

【保証期間中の場合】

製品に保証書を添えてお買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターへご相談ください。

【保証期間が過ぎている場合】

お買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターへご相談ください。

■ 補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについてご不明な場合は

アフターサービスについてご不明な場合は、お買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターへご相談ください。

品名：2合炊飯器 HITORIDAKI / 品番：RM-219TE-BK/WH

お客様サポートセンターのご案内

製品に関するお問い合わせ窓口

0570-02-1184

※通話料はお客様のご負担となります。

受付時間：10時～17時（土、日、祝日、および弊社指定休業日を除く）

〒331-0811 埼玉県さいたま市北区吉野町1-359-32

下記からもお問い合わせいただけます

<http://www.tsnetwork.jp/support/>

販売元：ダイアモンドヘッド株式会社

〒108-0073 東京都港区三田2-7-13 TDS 三田ビル

保証書

製品名 2合炊飯器 HITORIDAKI		品番 RM-219TE	
保証期間 お買い上げ日から 1年間（本体）			
お買い上げ日 年 月 日			
お客様	〒 - ご住所		
	お名前	様	お電話
販売店名・住所			
電話	印		

本書は上記期間中に故障が発生した場合に本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。所定記入欄に必要事項をご記入いただき、弊社お客様サポートセンターへ修理をご依頼ください。

※販売店の記入がない場合は本書は有効になりません。記入のない場合は直ちに販売店へお申し出ください。
※お客様のご記入いただいた保証書の内容は、安全点検活動において法律上許される場合以外に使用することはありません。

この保証書は本書で明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

【無料修理規定】

1. 正常な使用状態(取扱説明書、本体に添付されたラベルなどに従って使用した状態)で保証期間内に故障した場合は、弊社が無料修理いたします。
2. ご転居、ご贈答品などでお買い上げの販売店に修理依頼ができない場合は、弊社お客様サポートセンターへご相談ください。
3. 保証期間内であっても、次のような場合は有料修理となります。
(イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障や損傷。
(ロ) お買い上げ後の転倒・取り付け場所の移動・輸送・落下などによる故障や損傷。
(ハ) 火災・地震・風水害・ガス害・落雷・その他天災地変・公害や異常電圧その他の外部要因による故障や損傷。
(ニ) 一般家庭用以外(業務用としての長時間使用、車両や船舶への搭載など)に使用された場合の故障や損傷。
(ホ) 本書をご提示いただけない場合。
(ヘ) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない、あるいは字句を書き換えられた場合。
(ト) 譲渡・転売・中古販売・オークションなどにて入手された場合。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
5. 本製品以外に間接の損害が生じた場合、不具合の原因が本製品であっても保証いたしかねます。